

伊藤恵子氏が会長に再任！

6月12日(火)津市において、第11回通常総会を開催しました。



議長に前田副会長が就任し、全議案、すべて原案どおり可決承認され、任期満了による役員改選では、理事、監事全



員が再任されました。その後の理事会において、会長に伊藤恵子氏(伊藤印刷株式会社 専務取締役)が就任し、副会長には、鈴木愛子氏(株式会社一エ商店 取締役経理部長)、前田朝子氏(三重中央木材加工協同組合 理事)、松岡美江子氏(マツオカ建機株式会社 代表取締役)が選任されました。伊藤会長は、2期目に当たり、「副会長やメンバーの方々の声を大切にして、県下一円のネットワークを更に強いものとして築いていきたい。」と意気込みを述べました。

総会終了後には、株式会社永楽堂 代表取締役社長 近藤佳樹氏より、「時代にあったビジネス展開 ～パンで幸せのお手伝い～」と題したゲストスピーチがありました。



近藤氏は、喫茶店数が減少している中、喫茶店等へ卸す業務用パンの製造を行う(株)永楽堂の2代目として、先代以上の業績を目指そうと、宅配業やベーカリー・サンドイッチ製造、直営喫茶店など次々と新事業を展開しました。

しかし、業績は向上したものの、仕事を任せていた2人の職人が突然退職するなど、社員との信頼関係ができていなかったことや自社商品を明確にしていなかったことに気づき、改めて“パンで幸せのお手伝い”を経営理念に掲げ、大企業のような大量ではなく、1時間に約500個という中量のパンを製造する自社ならではの

の取り組みについて話されました。

そして、「何にでも手を出すのでは、お客様の記憶に残らない。お客様が望むものを提供していきたい」と喫茶店の引き出物用にハート形のラスクやブライダル用のパンなどを開発し、また、糖質40%OFFのパンは、病院食やダイエット中の方にも人気を得ているようで、糖質40%OFFとは思えないほど甘くて柔らかくておいしいパンでした。



また、「どんな良い会社になりたいのか」を明確にして、10年後、30年後の夢をもって、社員さんとともに“どうやってやるか”を決めていくことが大切である。」とおっしゃいました。

メンバーからは、「チームに一体感ができるという手をつないで行う朝礼を自社でも行ってみたい」、「障がい者やパートの方を含めた150人もの全体会議は大変だと思うが、お互いが刺激を受け、質が良くなるということが分かった。」などと感想があり、好評のうちに終了しました。